

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15134

市道維持修繕事業（道路管理）

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	2	都市機能や市民生活を支える道路網の整備
施策	2	生活道路の整備
取組方針	2	橋梁、トンネル等の適正管理

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他	○		
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	道路管理課	坂上 雅洋 435-1088
事業実施の根拠法令			関連課			

## 1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	道路施設の修繕事業		所々修繕、樹木等処分委託、応急工事委託、舗装維持修繕委託、側溝等浸濫委託、花壇管理委託、植栽管理委託、道路維持修繕工事、舗装維持修繕工事、既存橋梁の点検・補修等を行う。			
事業内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	所々修繕、樹木等処分委託、応急工事委託、路面清掃委託、土砂運搬委託、土砂処分委託、舗装維持修繕委託、側溝等浸濫委託、花壇管理委託、植栽管理委託、道路維持修繕工事、舗装維持修繕工事、既存橋梁の点検・補修等を行う。	所々修繕、樹木等処分委託、応急工事委託、路面清掃委託、土砂運搬委託、土砂処分委託、舗装維持修繕委託、側溝等浸濫委託、花壇管理委託、植栽管理委託、道路維持修繕工事、舗装維持修繕工事、既存橋梁の点検・補修等を行う。	所々修繕、樹木等処分委託、応急工事委託、路面清掃委託、土砂運搬委託、土砂処分委託、舗装維持修繕委託、側溝等浸濫委託、花壇管理委託、植栽管理委託、道路維持修繕工事、舗装維持修繕工事、既存橋梁の点検・補修等を行う。	所々修繕、樹木等処分委託、応急工事委託、路面清掃委託、土砂運搬委託、土砂処分委託、舗装維持修繕委託、側溝等浸濫委託、花壇管理委託、植栽管理委託、道路維持修繕工事、舗装維持修繕工事、既存橋梁の点検・補修等を行う。		

## 2 事業コスト

事業費等（千円）	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	572,545	917,428	762,445	674,806	639,088	769,973	639,088	0	0	0
伸び率（%）	△16.9%	13%	33.2%	△26.4%	△16.2%	14.1%	0%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	74,468	76,950	71,778	70,688	72,599	21,607	29,543	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	5,880	5,880	1,972	0	0
	小計	74,468	76,950	71,778	70,688	78,479	27,487	31,515	0	0
国庫支出金	87,200	237,001	181,875	113,262	121,605	211,499	91,042	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	88,300	246,600	147,100	110,200	167,100	123,400	179,000	0	0	0
その他	52,456	48,996	51,000	13,827	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	344,589	384,831	382,470	437,517	350,383	435,074	369,046	0	0	0
所要人数 （人）	正規職員	9.60	9.92	9.22	9.08	9.24	2.75	3.76	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	1.15	1.15	0.48	0.00	0.00
主な予算内訳	所々修繕、道路維持修繕工事、舗装維持修繕工事									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
苦情件数	件	目標値					
		実績値	500	500	500		
		達成度(%)	%	%	%	%	%
要望件数	件	目標値					
		実績値	2500	2500	2500		
		達成度(%)	%	%	%	%	%
修繕件数	件	目標値					
		実績値	1700	1700	1700		
		達成度(%)	%	%	%	%	%
		目標値					
成果指標	実績値	目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	今後も市道が増加し、道路施設の老朽化が進むため、経済活動や市民生活への影響を最小限に抑えるよう、適正な管理が必要である。
見直し・改善内容	改善案として、職員数の増員確保による体制の整備及び強化、並びに維持管理費等予算の増額による確保が必要となる。具体的に、何人増員と判断できないが、現在の人員では困難と考えられる。よって、業務量及び人員配置の見直しが必要。